



縦15.5cm 横20.3cm 高さ4.5cm

秋田県指定有形文化財（工芸品）

- ・指定名称等 角皿（かくざら）
- ・指定年月日 昭和28年10月5日
- ・所有者 個人

<角 皿> 角館樺細工伝承館で展示中

まつもとんしち
松本運七作

相馬の大堀窯で修業し、白岩に焼き物の技術を伝えた松本運七の作と

伝えられています。彼が白岩瀬戸山の指導をしたのは明和8年（1771）から5年程のことです。型に陶土を押しつけて形を作る方法で作られており、高台の内側には型押ししたときの布目がついています。皿の内側には牡丹と唐獅子がレリーフ文様で表されています。薄く掛けられた灰釉は、直弟子の山手儀三郎が同様の釉を使用しており、白岩焼の創業期の特徴を示すものと考えられます。（解説：秋田県教育委員会編 秋田の有形文化財より）

秋田県指定有形文化財（工芸品）

- ・指定名称等 白岩焼（しらいわやき）10点
- ・指定年月日 昭和28年10月5日
- ・所有者 個人他

白岩焼の技術を示す製品資料で、①山手武右衛門陶像（人形）②龍形置物 ③走駒浮文湯呑茶碗 ④下田萬吉陶像（人形）⑤猩々文大かめ ⑥緑釉瓢形徳利 ⑦水盤（白ナマコ釉）⑧青瓷御神酒徳利 ⑨渦文瓶子 ⑩千体仏（せんぼく探訪2008年3月号VOL9で紹介）の10点です。

現在、秋田県立博物館・角館樺細工伝承館で開催中の、「白岩焼特別展」で展示中の作品もあります。健康美あふれる焼きものとして、今も人気の高い白岩焼の魅力に触れてみてください。

（作者等解説）

- | | | |
|---------------|----------------|--------------|
| ①山手武右衛門陶像 | 伝初代山手儀三郎作 | |
| ②龍形置物 | 作者不明 | |
| ③走駒浮文湯呑茶碗 | 伝二代山手儀三郎 | |
| ④下田萬吉陶像 | 〃 | |
| ⑤猩々文大かめ | 山手瀧治作 | 秋田県立博物館で展示中 |
| ⑥緑釉瓢形徳利（刻印二瀧） | 山手瀧治作 | 〃 |
| ⑦水盤（高橋多市郎銘） | 高橋長之助作（明治16年作） | 〃 |
| ⑧青瓷御神酒徳利 | 作者不明 | |
| ⑨渦文瓶子（刻印二瀧） | 山手瀧治作 | 角館樺細工伝承館で展示中 |
| ⑩千体仏 | 作者不明 | 秋田県立博物館で展示中 |



①山手武右衛門陶像



⑤猩々文大かめ



⑨渦文瓶子

文化庁からの通知

文化財の放火・盗難などにご注意！

最近、全国各地で文化財等の放火、盗難が相次いでいます。皆さんがお住まいの近くにある寺社や古民家、骨董品などの文化財は、地域で代々守り継がれてきた大切な宝です。もし、不審者を発見した場合には警察等に連絡するなど、みんなの目で文化財を守っていきましょう。